allcinema

未来を乗り換えた男（2018）

TRANSIT

メディア 映画
ジャンル ドラマ　サスペンス　ＳＦ
製作国 ドイツ／フランス
色彩 Color
時間 102分
初公開日 2019/01/12
公開情報 アルバトロス・フィルム
映倫 G

【解説】

ナチス・ドイツの迫害を逃れてメキシコに亡命した作家アンナ・ゼーガースが1942年に執筆した『トランジット』を、「東ベルリンから来た女」「あの日のように抱きしめて」のクリスティアン・ペッツォルト監督が現代に置き換えて映画化したサスペンス・ドラマ。台頭するファシズムの中で祖国ドイツを追われた男が、南仏マルセイユで繰り広げるサバイバルの行方を、偶然出会ったミステリアスな美女との皮肉な運命とともにサスペンスフルに描き出す。主演は「ハッピーエンド」のフランツ・ロゴフスキ、共演に「婚約者の友人」のパウラ・ベーア。

フランス南部の港町マルセイユ。祖国ドイツを追われた青年ゲオルクは、ドイツ軍が迫るパリからも脱出し、ようやくここに辿り着く。ひょんなことから、パリのホテルで自殺した亡命作家ヴァイデルのトランクを預かったゲオルクは、遺品の書類を利用して彼に成りすまし、船でメキシコへ亡命する計画を立てていた。そんな時、必死で夫を捜す美しい女性と出会い、心奪われる。しかし彼女の夫こそ、亡くなったヴァイデルだったのだが…。

【クレジット】

監督	クリスティアン・ペッツォルト	Christian Petzold	
製作	フロリアン・コールナー・フォン・グストルフ	Florian Koerner von Gustorf	
	ミヒャエル・ヴェバー	Michael Weber	
原作	アンナ・ゼーガース	Anna Seghers	『トランジット』
脚本	クリスティアン・ペッツォルト	Christian Petzold	
撮影	ハンス・フロム	Hans Fromm	
編集	ベッティナ・ボーラー	Bettina Böhler	
音楽	シュテファン・ヴィル	Stefan Will	
出演	フランツ・ロゴフスキ	Franz Rogowski	ゲオルク
	パウラ・ベーア	Paula Beer	マリー
	ゴーデハート・ギーズ	Godehard Giese	
	リリエン・バットマン	Lilien Batman	
	マリアム・ザリー	Maryam Zaree	
	バルバラ・アウア	Barbara Auer	
	マティアス・ブラント	Matthias Brandt	
	ゼバスティアン・フールク	Sebastian Hülk	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

エミリー・ドゥ・プレザック	Emilie de Preissac
アントワーヌ・オッペンハイム	Antoine Oppenheim
ユストゥス・フォン・ドナーニー	Justus von Dohnanyi
アレックス・ブレンデミュール	Alex Brendemuhl
トリスタン・ピュッター	Trystan Putter

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.